

# 研究支援情報

No.18

Events and Seminars

## イベント案内



# 第27回 京都大学リサーチ・アドミニストレーション研究会 米国のURA、欧州のURA、 そして日本のURAとは —認定制度から考える—

URAが日本に導入されてから、約10年。

業務は広がり、期待や要求も高まる中、“適切な能力評価の必要性”が議論されています。

URA認定制度がある米国・欧州では、

その制度から“URAの今後の在り方”がどう期待されているかを垣間見ることができます。

本研究会では、米国・欧州の認定制度を参考にしながら日本のURAを相対的に眺め、「日本のURAが求められていること」「必要な能力とは何か」を改めて考えます。

**日時** 2018年12月11日[火]/15:00-17:00

**場所** 京都大学学術研究支援棟 地下会議室 | **対象** 京都大学の教員・職員・URA



**講師** 鳥谷真佐子 / 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任講師

2005年大阪大学大学院医学系研究科修了。

博士号(医学)取得。慶應義塾大学で神経幹細胞の研究、自治医科大学で摂食調節の研究を行ったのち、金沢大学にて2008年から2017年まで、URAとして研究力分析、研究戦略企画、外部資金獲得マネジメント等に携わった。

2009年に後のリサーチ・アドミニストレーター協議会につながるリサーチ・アドミニストレーション研究会を立ち上げた。リサーチ・アドミニストレーター協議会初代事務局長。2017年4月より現職。

現在は、大学院にてシステム×デザイン思考を用いたイノベーション創出のための方法論を教えると同時に、新規事業創出のための企業研修も行っている。

**申し込み** 事前準備のため、申し込みフォームからお申し込みください。<https://docs.goo.gl/EgpQdL>  
**定員** 50人(学内限定) | 懇親会(17:30-)も同会場で予定 / 参加される方は同フォームよりお申し込みください。

**お問い合わせ** 白井哲哉 [内線16-5113/外線075-753-5113/shirai@kura.kyoto-u.ac.jp]

